



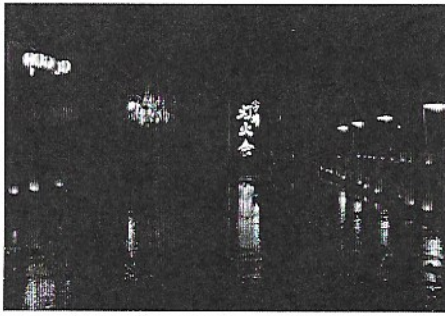
いまいは今
vol.231

発行 今井町町並み保存会
発行日 令和元年 9月 1日
電話 0744-22-1128
http://www3.kcn.ne.jp/~imaicho/
e-mail imaicho@m3.kcn.ne.jp

◇ご意見・ご感想は
今井まちづくりセンターまで

第12回今井灯火会開催

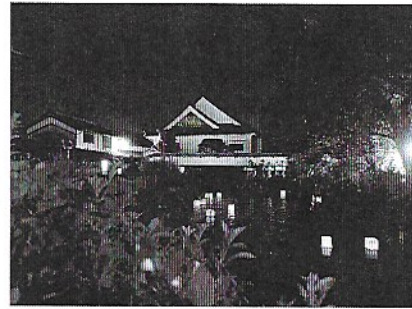
今年は、梅雨明けが遅くその分一層暑さが厳しく感じられました。そのような中、8月7日(土)に12回目の今井灯火会が開催されました。事前準備も大変ですが、当日は猛暑と戦いながら住民皆さんが一生懸命準備していただきました。



各会場、各町内では概ね6時から6時半には点灯していただき、7時からは華菱前で多数の来賓を迎えて灯火会開会式を挙行しました。

華菱北側の
あすまや
四阿では呈茶席

も設けられ、七夕飾りと並んで多くの人が集まりました。また藪内家での「箏「LEEVE」の演奏、今井まちづくりセンターでの「おはなしの夕べ」など例年通りの催しを楽しんでいただきました。真っ暗な町並みを灯火に導かれて歩く人々は昨年より多いようでした。暗やみの中の灯火は人々の心を和やかにさせるようです。



稱念寺、順明寺、西光寺、蓮妙寺の四ヶ寺もそれぞれ趣がありましたが、春日神社は消灯まで一番たくさんの人で賑わいました。

消灯時の火の後始末は準備以上に気を遣い、無事すべての作業を終了しました。

まちづくり亭 今井寄席

酷暑が続いていますが、朝夕は少し涼ぎやすくなってきました。

今年も奈良大学落語研究会の学生による落語会を左記のとおり開催します。学生達の新鮮な落語に耳を傾けて、ひと時の涼を得ていただければ幸いです。

日時 9月7日(土)
開場 午後6時半 開演 午後7時
会場 今井まちや館
出演 奈良大学落語研究会
「古都家一門」
木戸銭 無料

※ご来場を希望される方は、今井まちづくりセンター(TEL22-1128)へお申込みください。



令和元年
まちづくり亭
今井寄席

出演 奈良大学落語研究会
「古都家一門」

日時 九月七日
開場 午後六時半
開演 午後七時
会場 今井まちや館
出演 奈良大学落語研究会

空席 五十名 (観覧席は要予約)

入場 無料
受付 午後五時
TEL 22-1128

今井まちづくりセンターにて申し込みを受け付けています。
※電話での申し込みもできます。 ☎22-1128

地域伝統芸能全国大会 開催

9月28日(土)・29日(日)に地域伝統芸能全国大会が橿原で開催されます。28日には橿原文化会館で今井子供太鼓の披露目、両日にはジェイテクトアリーナで今井町と十市町のだんじりの展示と曳きまわしが行われます。他にも全国の地域伝統芸能が集まって舞台上披露されます。

はならあと2019 その①

10月19日(土)～27日(日)に開催するはならあと2019では作家の方と直接アート作品を制作したり、演奏したりするワークショップを開催します。

〈ぷらす作家〉

◆田口 雅英

会場・若林家(旧松尾家)

「フィリピンの竹の音楽」

10月20日(日) 14時～15時

「竹楽器と瓦で、自由に音遊び」

10月27日(日) 14時～15時

◆新山 浩十神戸市立科学技術高校

「缶バッチ製作体験」

会場・旧米谷家

10月19日(土)・20日(日)・26日(土)・27日(日)

◆坂野 真子

会場・今井まちづくりセンター

「ステンシルで駒つなぎ柄のA4トートバッグを作ろう」

期間中13時～ 4名程度 材料費千円

〈地域連携作家〉

◆櫻井 恵子 会場・西町生活広場

「タイムモザイクで雑貨を楽しもう」

ミラー・トレー・ペンスタンド・パネル等

10月19日(土)・20日(日)・25日(金)

26日(土)・27日(日) 4百円～千円

◆藤田 千代

会場・旧中町筋生活広場

「今井町簡単スケッチ・一緒に描きましよう」

10月20日(日)・26日(土) 10時～14時

※金額の書かれていないワークショップは無料で参加できます。

シルクロードが結ぶ友情プロジェクト

檀原考古学研究所が進めているシリア文化財関係者研修事業が今井町にて開催され、シリアの方数名を保存会の会長若林稔氏がガイドし、整備事務所の中川所長代理が講義を行いました。

木造建築が多く、漆喰を多用しているシリアの世界遺産指定地「ダムスラス地区」と今井町は共通することも多く保存の取り組みと防火対策の話は、大変参考になったとのことでした。

奈良まほろば館講座

保存会会長 若林 稔



7月6日東京の奈良まほろば館で畝火山口神社と今井宗久のことを語ってきた東京の人たちは奈良の歴史をよく勉強しており、著名な歴史本のネタを並べただ

けでは満足してくれない。

私の今回の話は古事記、日本書紀、茶道史の裏側から見た歴史のお話を多く混ぜたがこれが受けたいらしい。質問も沢山いただいた。こんな話、続きで聞きたいのでまた東京まほろば館に来てくださいと言ってくれる人も沢山いた。嬉しいので今井町にも来て現地でも話を聞いて下さいと言っておいた。中には難しいな！と言った人もいたが、深い話！待ってる人が結構多いことが分かったのは収穫でした。

こんな形のPRをしていけば数は少ないが、泊りがけで深く現地に入ってくれて、奈良らしい観光の在り方を作っていけると感じた。数ではない質の観光を目指すのが奈良らしいのではないですかと確信してきた。

今井往来

9月7日(土)・8日(日)

地域づくり支援機構今井講義

9月14日(土) 15日(日)

昭和女子大学今井研修

9月16日(月) 午後7時～

十五夜箏コンサートLive

(今井蘇武橋公園)

9月28日(土)

奈良まほろばソムリエ検定研修